

Santa Journal

vol 11

職員御礼

皆様、御来場、誠に有難う御座いました！

夏祭り

今年は天気が良くてヨカッタね！



平成26年7月26日(土)、第18回サンタハウス弘前夏祭りが開催されました。

昨年は残念ながらゲリラ豪雨のため開始直後に中断せざるをえなかった無念さに「今年は絶対に成功させたい！」という職員全員の想いが通じたのか、当日は終始暑い日差しの中での夏祭りとなりました。

ステージイベントは、西部児童センター(高杉地区)のダンスサークル「タカスキッズ」による元気いっぱいのダンス、工藤まんじ社中による三味線と手踊り、明

治大学マンドリン倶楽部OB平裕太氏によるマンドリン演奏そして黒石ナナ子様御一行による歌と踊りのステージという構成で、大盛況でした。

また、今年は晴天に恵まれたことに加え、地域の小学生がステージイベントに参加した影響からか、例年以上に児童の来場者が多く、また老人福祉センター瑞風園から無料シャトルバスを出したこともあり、高杉地区からの来場者も増え、大変にぎやかな夏祭りとなりました。

これからも元気で長生きしてください

西寿



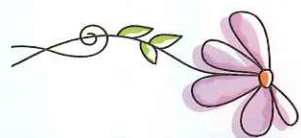
平成26年8月2日(土)、当日100歳の誕生日を迎えられた中田津賀様のお誕生会がデイサービスセンターきらら弘前で行なわれました。お誕生会には弘前市健康福祉部の福田剛志部長も出席し、顕彰状と記念品が中田様に手渡されました。

長生きの秘訣は「きららで音楽を聴くなどして、みんなと楽しむこと」だそうです。

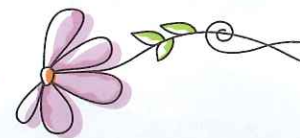
米寿



平成26年9月7日(日)、フォルトーナ(弘前市和徳町)にて下山政徳会長の米寿を祝う会が開催されました。この会には会長のご親族、ご友人、当法人職員など200名以上が参加し、皆で会長の米寿をお祝いしました。



各事業所敬老会の様子



9月13日(土)
老人福祉センター 瑞風園



9月16日(火)、17日(水)
デイサービスセンター きらら弘前



平成26年9月15日(月)
デイケアセンター サンタの家
全国の100歳以上の高齢者数や
青森県の最高齢者などについて触
れるとともに、利用者様の長寿を
祝われた下山政徳会長



9月18日(木)、19日(金)
デイサービスセンター サンタハウス弘前
デイサービスセンター もみの木ハウス



9月22日(月)
介護老人保健施設 サンタハウス弘前

大槌町より

秋の味覚



被災地との絆

平成26年9月10日(水)、岩手県大槌町の社会福祉法人堤福社会(芳賀陽一理事長)より大槌産の新鮮なサンマ90尾が届けられました。

堤福社会とは要介護者の受け入れ及び当法人からの応援職員派遣など協力関係にあることから、秋の味覚の贈り物でした。

頂いたサンマはその日のうちに塩焼きにして施設入居者様の夕食として提供しました。

岩手県大槌町に隣接する山田町からの入居者様は久しぶりの郷里の味覚に舌鼓を打たれていました。

弘前豊徳会では、近隣地域の中学校の福祉体験学習や高等学校のインターンシップを受け入れております。

福祉体験学習

7月1日(火)
7月2日(水)
新和中学校



7月10日(木)
北辰中学校

インターンシップ

平成26年9月9日(火)~11日(木)の3日間、板柳高等学校の2年生10名が、短期入所生活介護サタハウス弘前でインターンシップ(就業体験)を行ないました。

生徒たちはシーツ交換や配膳などの業務を体験し、また入居者様との交流を通し、介護施設の仕事について理解を深めていました。



インターンシップを通じ「働くこと」について意識を高めた生徒たちの表情は、3日前よりも大人びていました。

施設見学



弘前豊徳会では、施設入居希望者の見学はもちろんのこと、各種団体による施設見学にも随時対応しています。平成26年7月15日(火)には千年地区民生委員15名様が、7月29日(火)には、高杉地区民生委員13名様が見学に来られ、当施設職員が丁寧に施設内を説明し回りました。

団体見学希望のお申し込み、お問い合わせは(0172-99-1255)まで。

社会福祉法人弘前豊徳会主催 災害対策セミナー

『東日本大震災に学ぶ』

災害に直面した時、被災地の福祉・医療従事者はどのように動いたか

東日本大震災から3年半が経過しました。

そして、今年は広島で大規模な洪水・土砂災害が発生しました。大規模災害はいつでも、どこでも発生しうる事態で、私たちは災害への備えを常に万端にしておく必要があります。

この度、弘前豊徳会では、福祉・医療分野における地域の災害対策の一助とすべく、東日本大震災被災地より講師を招いての災害対策セミナーを11月に実施いたします。誰でも無料で参加可能となっておりますので、ぜひご参加ください。

全2回

第1回 平成26年11月15日(土)

第2回 平成26年11月22日(土)

開場 13:00 開演 13:30
入場無料 終了予定 16:30

場所 デイサービスセンター きらら弘前
2階 特設会場(弘前市藤野2-6-1)
※時間・場所は15日・22日共通です

事前申込受付中

(当日の御入場も可能ですが、来場者数が会場定員を超過する場合は事前申込者を優先させていただきますことをご承ください)

お申し込み・お問い合わせは下記の電話番号まで

TEL0172-99-1255 (担当: 阿保・秋元)

※第1回と第2回では講師、講演内容が異なります。
下記掲載の講演内容をご確認の上、希望の回をお申し込みください。両日の参加もちろん可能です。

講師と講演内容

第1回 11.15 講演予定



演題 「あの時、私たちはどう動いたか。そして、今」
講師 医療法人勝久会 介護老人保健施設松原苑
看護部長 入澤 美紀子 氏



演題 「震災を振り返って～震災時の患者搬送と退院調整」
講師 岩手県立大船渡病院 地域医療福祉連携室
退院調整看護師 小松 登美子 氏



演題 「大震災から学んだこと」
講師 気仙沼市立病院 地域医療連携室
主查看護師 阿部 孝子 氏

第2回 11.22 講演予定



演題 「東日本大震災、その時、社協どのように動いたか」
講師 相馬市社会福祉協議会
常務理事兼事務局長 今野 大 氏



演題 「相馬市の震災後から今にかけての介護保険」
講師 相馬市地域包括支援センター
センター長 愛澤 俊行 氏



演題 「福祉の観点から見た被災地の地域包括ケア」
講師 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科
教授 都築 光一 氏

※この災害対策セミナーは、公益財団法人日本社会福祉弘済会より「平成26年度社会福祉助成事業・介護事業所における大規模災害に備えた講演会実施事業」として経費の一部について助成を受けています。

社会福祉法人 弘前豊徳会 広報誌 サンタジャーナル

Santa Journal

通算第11号

発行日 平成26年9月30日
製作 社会福祉法人 弘前豊徳会
サンタジャーナル編集部
発行責任者 阿保 英 樹

〒036-8311

青森県弘前市大字大川字中桜川18番地10
TEL0172-99-1255 FAX0172-99-1256
URL <http://houtokukai.org/>
Eメール santa-h@chive.ocn.ne.jp